

■豪雨等の概況

日	時間	主な内容
12	午後5時46分	大雨・洪水警報発令
	午後5時58分	記録的短時間大雨情報(鳩山町付近で約100mm)
	午後6時45分	土砂災害警戒情報発令
	午後7時8分	記録的短時間大雨情報(鳩山町付近で約100mm)
	午後7時50分	地域包括ケアセンターを避難所として開設(6世帯13人が避難)
	午後8時	今宿コミュニティセンターを避難所として開設(23世帯48人が避難)
	午後8時16分	記録的短時間大雨情報(鳩山町付近で約110mm)
13	午後10時10分	泉井交流体験エリアを避難所として開設(1世帯1人が避難)
	午前3時40分	土砂災害警戒情報解除
	午前3時54分	洪水警報解除
	午前5時56分	大雨警報解除
	午後3時30分	災害廃棄物仮置場設置(8月5日閉鎖)
	午後5時	全避難所閉鎖

■通行止めが発生した主要道路



※この図は、今回の豪雨により主要道路の通行止めがあった区間を示したものです。

※この図で示した場所以外でも被害が発生する可能性があります。



▲7月12日の上熊井農産物直売所「ちよっくま」東側、月見橋付近

▲7月12日の石坂地区、長坂通り入口付近

■主な町の被害状況(7月29日時点)

項目	件数等	主な内容
人的被害	1人	軽傷
住家	床上浸水	37件 赤沼、石坂、大橋地区など
	床下浸水	31件 赤沼、石坂、熊井地区など
土砂災害・土砂流出	宅地	15件 石坂、大橋、須江地区など
	その他(宅地、道路以外)	8件 赤沼、石坂、竹本地区など
道路	土砂崩れ	32か所 泉井、高野倉、熊井地区など
	路肩崩落	9か所 赤沼、楓ヶ丘、高野倉地区など
	道路損壊等	36か所 赤沼、石坂、須江地区など
	倒木	2か所 赤沼、大橋地区
河川・水路	15か所	鳩川(人道橋1橋落橋)、大橋川(河川区域法面崩れ2か所等)、内川(管理用道路舗装損傷等2か所)など
農業施設被害	多数	赤沼大沼(法面崩落)、逆川沼水路(柵渠破損)、菱沼(法面崩落等)、新沼(法面崩落等)、大豆戸新沼水路(法面崩落等)、赤貴沼(洪水吐付近法面崩落)など
その他、ブロック塀倒壊など発生		

今回の豪雨は、短時間に集中した、予測の範囲をはるかに超える降水量でした。幹線道路でも、いままでに経験のない場所で冠水し、多数の車が立ち往生する事態が発生しました。暗い夜間に瞬く間に町内全域に被害が広がり、複数箇所の道路冠水などにより、移動がしにくい状況であったことから、外に出ること(避難所に向かうこと)が危険であると判断して、なるべく垂直避難をよびかけました。

今回のような急で予測がつかない記録的な豪雨に対し、準備や対応することは非常に難しく、過去に例のない甚大な被害が発生してしまいました。

町では「洪水・土砂災害ハザードマップ」を作成し、令和4年4月に全戸配布しています。もう一度、ハザードマップで自宅がどこにあるかをご確認ください。また、この冊子では、防災情報の調べ方や台風が接近したときなどに自分や家族が、いつどのような行動をとるべきかを時間軸に整理した「マイ・タイムライン」も掲載していますので、平時からの準備に活用してください。

■問合せ 役場総務課 ☎ 296-1214
 ※道路・河川に関すること 役場まちづくり推進課 ☎ 296-1200
 ※農業施設に関すること 役場産業環境課 ☎ 296-5895

7月12日の豪雨による被害状況等をお知らせします



町道2号線の土砂崩れの様子

令和4年7月12日(火)夕方から13日(水)未明にかけて、埼玉県内では各地で雷雨となり、長時間に渡って雨雲が停滞した鳩山町を中心として、記録的な豪雨となりました。鳩山町の7月12日午前10時から13日午後3時までの総降水量は396.5mmで、日最大1時間降水量は111.0mmの猛烈な雨を観測しました。これは、7月の月降水量平均値179.3mmの2倍を超える降水量となります。これにより、町内の多くの箇所で被害が発生しました。今月号ではこの豪雨により生じた被害状況等をお知らせします。(気象概況は、7月15日の熊谷地方の気象台の気象情報、また被害の概要等は7月29日時点のものです。(暫定数値))

また、今回の「豪雨」により被災された皆さまにお見舞い申し上げます。

鳩山町では7月12日午後6時から、災害に備えて総務課による待機体制を開始しました。12日午後7時から、2班体制による警戒体制を開始し、同日午後10時20分からは災害対策本部を設置しました。

避難所は午後7時50分に地域包括ケアセンター、午後8時に今宿コミュニティセンター、午後10時10分に泉井交流体験エリアの合計3か所を開設し、災害救助・救護対策班(長寿福祉課、保健センター)が12日から13日にかけて避難所対応を行いました。

また、公共土木対策班(まちづくり推進課、産業環境課)は12日から18日まで継続して、道路や農業施設等の現場対応を行いました。

そして、7月13日午後3時30分に公民館西側駐車場に災害廃棄物仮置場を設置し、8月5日まで受



▲上沢堤 土砂たい積

▲楓ヶ丘地区の路肩・法面崩落、側溝・ガードレール損壊・電柱・カーブミラー損壊

▲人道橋落橋(鳩川)

◀人道橋落橋(鳩川)

記録的な豪雨による被害

入を実施しました。仮置場には多くの方が被災ごみの搬入に訪れました。

町では、1日でも早く町民の皆さまが安全・安心な暮らしを取り戻せるように尽力いたします。同時に、今後の防災に向け、より一層の備えを強化してまいります。

令和4年7月12日豪雨等における減免についてお知らせします

今回の豪雨で被害を受けられた方は、以下の税目等について、減免を受けられる場合があります。詳細は各問い合わせ先へご確認ください。

税目等	減免の要件	問合せ先
町民税（法人を除く）	住宅の受けた被害が一定の条件を満たした場合 ※床上浸水の場合	役場税務会計課 ☎ 296-5892
固定資産税		役場町民健康課 ☎ 296-5891
国民健康保険税		役場長寿福祉課 ☎ 296-1210
後期高齢者医療保険料		
介護保険料		

たくさんの寄贈・寄附をいただきました

～温かいご支援 誠にありがとうございます～

日本 MA-T 工業会から除菌・消臭スプレーと手指を清潔に保つスキンローションの寄贈を受けました

今回の豪雨被害を受けた鳩山町に対して、日本 MA-T 工業会からアース製薬株式会社製の、除菌・消臭スプレー 2,000 本と、手指 / 全身洗浄用のスキンローション 1,000 本の寄贈を受けました。

こちらの寄贈品は、いち早く、被災された世帯に配布したほか、町の公共施設や、学校等で使用させていただいています。

■ 問合せ 役場総務課 ☎ 296-1214



◀今回寄贈いただいたスキンローション(写真左)と、除菌・消臭スプレー(写真右)

鶴見製紙株式会社よりまちづくり応援寄附金をいただきました

7月25日(月)、鶴見製紙株式会社より、今回の豪雨被害を受けた鳩山町に対し、まちづくり応援寄附金として、10万円のご寄附をいただきました。

この寄附金につきましては、今後、災害の復旧に向けて、有効かつ適切に活用させていただきます。



記録的豪雨に伴う災害支援の寄附サイト(ふるさと納税)を開設しています

今回の被害を受け、鳩山町では、ふるさと納税の寄附サイトである「ふるさとチョイス」、「さとふる」、「楽天」及び「auPAY」内に緊急災害支援フォーム(寄附受付サイト)を開設しています。

8月17日現在で、4サイトによる寄附は、136件 706,000円となり、今後、災害の復旧に向けて活用して参ります。

※詳細は、右記の二次元コードから、町ホームページをご覧ください。



被災ごみの片付けにたくさんのボランティアの方々のご協力をいただきました



水分を含み、重くなった多くの被災ごみが、ボランティアの方々の協力のもと、町で設置した災害廃棄物仮置場まで運ばれました。

今回の豪雨で生じた被災ごみ等の片付けに、多くのボランティアの方々のご協力をいただきました。

8月5日(金)までに町社会福祉協議会に支援依頼のあった件数は15件で、延べ89人のボランティアの方々が、被害に遭われた家の片付けのお手伝いや、7月13日(水)から町で設置した公民館西側駐車場の災害廃棄物仮置場へ、被災ごみ等を運ぶ作業を、汗だくになりながら行いました。そのようなボランティアの方々の協力に、被災された方からは「とても助かる」などの声があがっていました。

また、町社会福祉協議会では、埼玉県社会福祉協議会及びNPO法人Vネットの協力のもと、床上・床下で使用できる送風機の貸し出しを行い、20件の貸し出しが行われました。



▲ 8月5日(金)にボランティアに参加した(写真左から)おのの しげし たけはやし のぶあき まつい ひろゆみ 大野 茂次さん、竹林 信明さん、松井 大洋さん (町社会福祉協議会前にて)

総合相談支援窓口で相談を受付けます

今後も今回の豪雨に関する相談を、通常の福祉相談と併せて、総合相談支援窓口で行います。ご相談のある方は下記までご連絡ください。

■ 相談先

総合相談支援窓口(総合福祉センター内)
(祝日を除く月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時15分) ☎ 298-5772

被災ごみの分別にご協力ありがとうございました

町は7月13日(水)に、公民館西側駐車場に災害廃棄物仮置場を設置し、8月5日(金)までの期間(土曜日、日曜日、祝日も開設)、被災ごみの受け入れを行いました。

浸水により重くなった畳や、家電、家具、ガラス・陶器類など、数多くの被災ごみが持ち込まれました。持ち込まれた被災ごみは、その後事業者により、順次、高倉クリーンセンターや川角リサイクルプラザに運ばれるなど、適切な処理を続けております。被災された皆さまには、片付けで大変ななか、分別にご協力いただき、誠にありがとうございました。

